

# 天皇皇后両陛下下利尻島御訪問 ～二石海岸ご散策～

議会だより



## 定例会9月会議

【主な記事】

- 今後の方針を問う（一般質問）…………… 2～3
- 平成29年度決算を認定 …………… 4
- 9月会議議案審議、行政報告 …………… 5～7
- 議会報告 …………… 8

平成30年12月

NO 181



## 一般質問



**安 楽 議員**

### ～利尻高校の維持存続について～

**安楽議員** 利尻高校の維持存続について教育長に質問させていただきます。よろしくお願いいたします。利尻高校の維持存続については、平成29年度3月議会において通学バス運賃についての一般質問の中でも、礼文高校と比較し利尻高校の維持存続について若干触れましたが、礼文町では「礼文高校魅力化推進協議会」を設置されたようですが、利尻高校についても、両町で取り組むには今まさにこの時期ではないでしょうか。高校の学級減、また、極端な場合には統廃合の措置が取られることになると思うが、これらの処置についての判断は道教委が行うことになると思いますが、地方行政としても、我が町単独か、または両町でのタイアップ施策等を強化に打ち出していく必要があると考えられます。今年4月に宗谷学区の「公立高等学校配置計画地域別検討協議会」が開催されたようですが、その中で利尻高校の将来的な位置付けはどのようなものがあったか、また、現段階での具体策等は打ち出されているのか、教育長の所見を伺います。

**教育長** 現在、利尻高校には69名の生徒が在学しております。平成30年度の入学者は普通科18名、商業科9名、計27名となっております。2学級で定員80名に対し53名の欠員が生じております。道教委が主催する高等学校配置計画地域別検討協議会は、公立高等学校の配置について高校を取り巻く環境の著しい変化に伴い、様々な課題の解決に向けて宗谷区域の市町村関係者及び学校関係者等と意見交換し、地域との連携を深めるため年2回開催しているものです。7月20日に開催された第2回検討協議会では、平成31年度から平成33年度までの公立高等学校配置計画案が示され、9月4日の北海道教育委員会の会議で、計画案通り決定したところであります。この中では、利尻高校の学級減や再編整備については示されませんでした。平成34年度から平成37年度までの見通しとして離島にある高校について、5月1日現在の第1学年の在席者数が10人未満となり、その後も生徒数の増が見込まれない場合は、再編整備の検討が必要であると示されております。また、平成30年3月に

示された、これからの高校づくりに関する指針では、複数の学科を設置している高校については、中学校卒業生数の状況に応じて、学科の再編整備を進めるほか、5月1日現在の第1学年全体で40人以上の欠員があり、その後も生徒数の増加が見込まれない場合においても、地域の実情や学校学科の特性などを考慮しながら、学科の再編整備などを進めると謳われております。島内の今後の卒業者数の増減は、平成34年から平成37年度は10人の減、平成31年から平成37年度では9人の減となっております。さらに、本町の利尻高校への進学率を見ますと、平成27年度は91.7パーセントでありましたが、28年で68.8パーセント、29年で62.5パーセント、30年では75パーセントとなっております。このため利尻高校では、とりわけ商業科の魅力化を図るため商業科活性化5か年計画を策定し、全道高等学校商業クラブ研究発表大会においては、商業に関する調査研究と、その発表を通して専門的な知識と技術の習得と資質向上を図るとともに、北海道高等学校商業教育フェ

アにおいては、商品開発や販売に関する学習成果を発表し他校生徒や道民との交流を通して、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力の向上をめざし、その成果を広く町民に見てもらうため、利尻商業フェアを開催しており、これらの事業に対しても両町で助成し入学者確保に努めております。しかしながら商業科への入学者10人未満が4年連続している現状から、いつかは具体的な話として利尻高校1間口案が出てくることとが危惧されており、危機感を持つて対応に当たらなければならぬと考えております。このような状況の中で、利尻高校の維持存続についての具体的な対応策は行っておりませんが、今後両町の町長部局と、教育委員会や利尻高校と連携協力し、その対策について検討しなければならぬと考えておりますので、ご理解を賜りたいと思います。

**議員** ありがとうございます。人口減少いわゆる少子化の影響により高校の適正配置、すなわち統廃合等は、宗谷管内だけの問題では無く日本各地で行われております。我が利

尻高校も、そんな波にのまれその俎上に載せられてしまう、そんな時代が来るのではないかと非常に危惧されているところでありますが、道教委が基準値に達しないから統廃合等々提示される前に、まずは島内全体の各関係者のヒアリングから始めどのような形態で維持存続させるのか、我々議会、行政、島民全体で知恵を出し合い、妙案を早め早めに打ち出し、離島という特殊性を配慮する観点からも、道にも要望していくことが先決ではないでしょうか。そこでもう一点、先ほど教育長から現在の高校生の生徒数は69名ということでお聞きしましたけれども、今後この数が5年から10年程度の期間、どのような推移をたどるのか、大体の事は今言われましたけれども、もし数的にお手元にデータがあればお聞きしたいと思いますが、教育長の感触だけでも結構です。お聞かせ願いたいと思います。

**教育長** 利尻高校の維持存続については、絶対に無くしてはならないと私も考えておりますので、これから先ほども申し上げましたけれども両町

長部局、また教育委員会と高校といろんな話をしながら、これらについてどのような妙案があるのか、それらについては今後検討して参りたいと思います。それから今後の卒業生数の見込みでありますけれども、島内、利尻町と利尻富士町合計いたしますと、31年は37人、32年は32人、33年は37人、34年は44人、35年は32人、36年は31人、37年は27人と、一応37年までの推計では以上のような数字になっておりますけれども、絶対数がこれで決まっておりますので、40人学級2クラスとなれば、なかなか難しいのかなという気はしますけれども、なるべく30人前後で推移しておりますので、多くの島内の中学生たちが、利尻高校に通って頂ければと思っております。

**議員** 只今、どのような推移かという事で教育長から説明を頂きましたが、やはり下降線を辿るのかなというような気がしますが、また右肩上がりのば横ばい、また右肩上がりの要素もあればいいなと思っております。ところもございしますが、現実には中々難しいところだと思っております。この議場の中

も利尻高校を卒業された方、またお子様も卒業された方もおられると思います。実は私は利尻高校の卒業生ではないのですが、ある高校の通信課程を受講していた関係ですが、利尻高校がその高校の協力校という事になっていました。そんなことで、本校から先生が来て面接授業がある時は、利尻高校の教室を借りまして授業を受けたり、夜自転車で行って教室を借りてまた当時の先生方にもお世話になってというのが何日か経験しております。また、月に1・2度ある中間テスト、期末テスト、これらを受けに行くのには、やはり協力校である利尻高校に通いまして、当時の先生方には大変お世話になった思いがあります。そんなことで私個人としても利尻高校があつて本当によかったなと思っております。そのように利尻高校の恩恵を受けている方が町内また島外へ出られた方も大勢いると思っております。そんなことで、自分の学び舎が無くなるということは、いかに寂しい事かなと、私実感したのは、先日、日本泊小学校に展示されました、廃校された写真の展示を見させても

らいました。委員会の方々も展示の支度で大変ご苦労なされたのではないかなというように思いをしながら、また宗谷管内に過去に100校も閉校されているのだなど、驚いた次第でございますけど、これも時代の変遷かなということを考えますけれども、利尻島に1校しかないこの利尻高校をいかに堅持し末永く守っていきけるかということは、やはり行政の力が一番になると思っていますので、町行政、教育行政一体となって島民はもちろんでございますけれども、なんとか堅持してもらおう事を切にお願い申し上げます、答弁はいたしませんので質問を終わらせていただきます。ありがとうございました。

(以上)





# 平成29年度の各会計決算を認定

## 「決算審査特別委員会」

### 主な質疑



#### Q 藤井議員

歳入のふるさと利尻富士応援基金繰入金で1億4千万円であり、歳出ではふるさと応援寄付金報償費が約6千9百万円となっています。いま寄付に対して返礼品の割合が高いと問題となっていますが、単純にいくと約5割近い額が報償費として支払われていますが、その内容を明確にしたいです。また、国の指導で今後30パーセント以下などとなった場合は、そういう対応をするのか。

#### A 会計課長

現在のふるさと応援基金は、業者に委託して行っており、国の指導の下に返礼品は3割から4割程度に抑えています。この報償費の中には業者に

支払っている委託料も含まれています。

#### Q 藤井議員

色々な経費を含めてこの金額になっていると理解して良いですね。国では、そういう所まで含めて3割以下にした方が良いのではというような発言があったりしている訳ですから、次年度以降は国の指導に則ってやっていくのか。

#### A 会計課長

一昨年前より返礼品が高いと言われまして、国の指導の下にそこに触れないようにやってきています。業者に払う分については、特段問題ないという事でやっています。今後もやり方など、総務省からも指導がありますので、問題

の無いようにやっていきたいと思えます。

#### Q 藤井議員

私は一般的には50パーセントを超えたら問題になると思うのですが、今までは国の指導があつて、履行してきた決算だと思っております。29年度は適正な範囲内の金額だと理解してよろしいですか。

#### A 会計課長

指導の下にやっておりますので、この金額で問題ないという事でやっております。

## 質疑・質問は要約されています

スペースの都合上、審議した議案や質疑・質問と答弁の内容を要約して載せています。会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

## 平成29年度の各会計の決算額

	一般会計	全特別会計	総額
歳入総額	64億7,898万4千円	19億3,812万5千円	84億1,710万9千円
歳出総額	64億5,309万6千円	19億1,265万2千円	83億6,574万8千円

### ■決算審査特別委員会審査意見（要約）

利尻富士町まち・ひと・しごと創生総合戦略での諸施策を着実に実行され、次世代に誇れるまちを築くために、住民一人ひとりがゆとりと豊かさを実感できる地域経済の活性化や、地域社会の安定を成し遂げる必要があります。そのため我々議員も客観的な評価検証を行いながら、議会総体としての責任の意味からも議決責任を果たしていかなければなりません。

今後も広範な行政課題の解決に向け、安定した財政基盤と持続可能な自治体経営の確立を期待し、決算認定制度の意義を真摯に受け止めていただき、町民評価の高い次年度予算となることを望み審査意見といたします。



## 9月会議で審議された議件

【認定】平成29年度各会計歳入歳出決算  
 【条例改正】町税賦課徴収条例の一部改正 など  
 一般会計補正予算(第3号)・各特別会計補正予算

### 条例

■税賦課徴収条例の一部改正  
 地方税法の一部改正によるたばこ税の税率引き上げに伴う一部改正

【原案可決】

■特別養護老人ホーム設置条例の一部改正

■デイサービスセンター設置条例の一部改正

■利尻島老人保健施設条例の一部改正

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法の一部改正に伴う、利用者の負担割合の改正

【原案可決】

### 質疑

Q 戸嶋議員 負担割合が3割というのが増えるが、所得の割合は何を基準とするのか。  
 A 秀峰園園長 段階的に個人所得により区分され、1割負担は本人の合計所得が160万円未満、2割は単身であれば280万円以上340万円未満、3割については単身であれば340万円以上となっております。

### 一般会計ほか補正予算審議

■平成30年一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出1,694万7千円を追加し、総額を49億5,954万2千円と定める

【原案可決】

### 質疑(総務費・商工費)

Q 藤井議員 ①天皇皇后両陛下の行幸啓があり、当町も町民多数が奉送迎しましたが、いざ過ぎてみると記念になるものが何もないと感じています。隣町では記念品を全世帯に出し喜ばれていると聞きますが、当町でもそういう全町民で喜びを共にすることはできないか、町長の考えを伺いたい。

②この度の厚真の震度7の地震により、主な観光地では観光客が激減しているとの報道がされていますが、利尻島でも観光バスがほとんどキャンセルになっていますが、現状について説明いただけますか。

A 町長 ①隣町については私は存じ上げませんが、それに関して各世帯にやるべきものかやらないものかの判断もしていませんが、これから北海道や宮内庁へ相談しなければならぬ問題では、例えば沼

浦に訪問されましたので、そこに石碑などを建てることを許可してくれるのか、或いは二石海岸等にもそういう物を許可してくれるのかという事も相談しながらやっていかなければならないと思っておりますし、町でも利尻空港に御着されてから御発までの写真集を作成しようかなとも考えていますけども、今までの事例、会話の中では、写真等についても必ず許可がいるような話ですので、勝手に作れるものではないという事をご理解頂きたい。一般家庭に記念品ということも、これから地域懇談会等もありますので、その中でお話を聞いて対応したいと思っております。

②まず観光関係について各ホテル、旅館等に台風の部分で聞いたおり、2,500名ほどキャンセルがあったと聞いています。宗谷バスでは3,000人弱、フェリーでは2,200人ほどのキャンセルの数字をもらっています。本町の宿泊者数が大体2,500人弱ですから、1人当たりの換算をすると、宿泊料或いはお土産その他を入れると相当な金額になるだろうと思いま

す。ANAもずっと良い搭乗率でしたが、台風・地震後はガタ落ちという事で、ある時には1ヶ台というのもあり、北海道全体的に風評被害といえますか、観光時期もそろそろ終了にきていますが、昨年は10月も相当来ていましたので、それに期待していますが、この後どうなるか心配な事ですし、営業に打撃のあった部分については、稚内信金さんでも低利な融資等を検討しているようなので、情報を色々掴みながら、町も対応していきたいと考えております。



**質疑(総務費・教育費)**

**Q 藤井議員** ①行幸啓については町長も考えているようですが、やはり何か町民に当たるような品物を是非考えて、あつた方が良いかなと思いませんけども、これから町長が色々と策を練って頂いて財政に支障のない限りでやって頂きたい。

②特にインバウンドに対しては相当な影響を与えていると考えていますし、北海道旅行を控えるような風評被害はかなり出て、秋の観光の挽回は非常に難しいと思うので、全国的にアピールするような行動を起こし対策に取り組んで頂きたい。

**A 町長** ①先ほど申し上げたとおり、これから色々聞いてやりたいと思っております。

②全道的な問題で、片方では被災された方々もおり、また観光地にしてみれば元気ですという発信をしなければならぬという事では、タイムイング、时期的にも難しいものもあると考えていますし、しかし観光、漁業で生活している島です、これから秋の観光或いは来年度以降の観光に影響がないようにしていきたいと思っております。

**Q 飯田議員** ①ヒグマ対策について、ここ1カ月以上痕跡が無いようですが、隣町では目撃情報もあつたというように聞いていますが、最新の状況は確認されているのか。また、この対策については実際どの程度の体制が出来ているのかお知らせ頂きたい。

②重い通学カバン対策は新聞等でも出ていますが、実際そういう声が町内でもあるのか。こういった問題が出てきた場合、教育委員会と学校で対策対応ができるのか、または道教委等と連携をしながらとなるのか、取り組みと対応についてお聞かせ願います。

**A 総務課長補佐** ①現状では7月12日以降はクマの痕跡は無く、利尻町で目撃したとの噂があります。体制としては鳥獣被害予防対策員として、主に稚内の猟友会を中心に19名に依頼し委嘱しています。明日13日に振興局と両町の担当者で対策会議を開き今後の体制を協議検討し、決定したことを対策していきたいと思っております。

**A 教委次長** ②当町でも保護者からランドセル等が重いという声は聞こえています。当町でも重さの調査を実施し1年生で平均3.7キロ、6年生では4.5キロでした。対応としては教育委員会対応となると思いますので、置き勉強を含めた対策を検討していく事を校長会とも話していますので、更に検討を進めていきたいと思っております。

**A 総務課長補佐** ①警戒監視を強化し、注意喚起についても広報等で早めにお知らせしたいと思えます。

**Q 飯田議員** ②これから冬になると、着る物も厚くなり動きづらくなり、更に学年が進むと教材も重くなつてくると非常に危険です、体の負担も非常に大きなものがあると思います。各学校も置き勉強の場所には問題ないと思うので、校長会や教頭会、PTAの会議もあると思いますので、是非前向きに積極的に取り組んで頂きたい。

**A 教委次長** ②冬に向け荷物等も増えてくると思いますので、校長会また教頭会、PTAも通して、検討していきたいと思えます。



**Q 飯田議員** ①明日の対策会議での今後の方針や対応については早め早めの広報をお願いしたい。时期的にキノコや鮭などで人が早い時間に動いていますので、まだクマが居るのであれば非常に危険ですので、早めの対応や広報を是非お願いします。

**一般会計補正予算(第3号)の主な内容**

〈歳出〉	▽総務費	宗谷海区漁業調整委員選挙費	200万円
	▽民生費	保育所遊具購入費	75万4千円
	▽衛生費	ヒグマ対策事業	315万円
	▽農林水産業費	輸送費支援事業補助金	278万円
	▽商工費	温泉事業特別会計繰出金	112万4千円
	▽消防費	光ケーブル移設工事	409万1千円
〈歳入〉	特別交付税265万円、国庫支出金174万円、道支出金165万円、前年度繰越金610万円、諸収入439万円 ほか		



■平成30年度温泉事業特別会計補正予算(第1号)  
歳入歳出110万円を追加し、総額を5,936万7千円と定める

【補正の主な内容】

○修繕料(屋外ボイラー配管)

【原案可決】

■平成30年度介護サービス特別会計補正予算(第1号)  
歳入歳出550万円を追加し、総額を5億845万1千円と定める

【補正の主な内容】

○特別養護老人ホーム外構整備工事

【原案可決】

## 報 告

■平成29年度一般会計及び特別会計決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について  
地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により議会に報告されるもの

## 意見書

■意見書案第1号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

【原案の通り可決し、関係省庁へ送付】

### ■利尻空港利用状況

	6月	7月	8月
JAL (HAC)	1,917人	1,977人	2,054人
搭乗率	88.8%	91.5%	92.0%
(前年同月比)	(318人)	(54人)	(84人)
JAL (HAC)臨時便	-	166人	642人
搭乗率	-	76.9%	86.7%
(前年同月比)	-	(-128人)	(41人)
ANA	6,089人	5,622人	5,866人
搭乗率	83.3%	85.8%	77.6%
(前年同月比)	(552人)	(-237人)	(-412人)

# 行政報告

1. 利尻空港利用状況
2. 普通地方交付税の確定
3. ANA・FDA本社等訪問

### ■普通交付税額の確定

決定額：19億4,980万8千円（前年比6,949万6千円減額・3.4%減）  
※全道町村平均2.5%減、宗谷管内2.3%減

### ■ANA・FDA本社訪問について

9月3日に稚内市・利尻町・礼文町・豊富町・利尻富士町・観光協会長など14名でFDA静岡本社とANA東京本社へ訪問し、来年度以降の運航継続、関空・中部の運航再開を要望。  
6月28日にFDA名古屋空港へ訪問し、本年度のチャーター便運航のお礼と来年度以降のチャーター便継続を要請。

## 『定例会11会議』

(11月3日)

□固定資産評価審査委員の選任について  
・鬼脇 上 福 秀 仁 氏

□教育委員会委員の任命について  
・鴛泊 山 本 洋 子 氏

□選挙管理委員及び同補充員の選挙について  
選挙管理委員

・鴛泊 平 田 信 一 氏  
・鴛泊 中 西 博 一 氏  
・鴛泊 川 村 正 博 氏  
・鬼脇 長 谷 川 姫 代 美 氏  
・鬼脇 長 谷 川 姫 代 美 氏  
補充員  
・鴛泊 神 田 信 宏 氏  
・鴛泊 神 田 信 宏 氏  
・鬼脇 神 田 信 宏 氏  
・鬼脇 神 田 信 宏 氏

## 議会議長あての文書は直接議会事務局へ

議会議長あての文書や案内状は、日程等の調整をする必要がありますので、恐れ入りますが直接議会事務局へお送り願います。

- 送付先：利尻富士町役場3F 利尻富士町議会事務局（議会議長）宛  
直通電話：(0163)82-2512 メール：gikai@town.rishirifuji.hokkaido.jp

## 編集後記

平成も30年となり、最後の平成年号となる訳ですが、昭和時代から早くも30年も経つのかと改めて感慨深いものがあります。本年も島内では様々な出来事がありました。6月からクマ騒動という思いがけない事があり、現在ようやく沈静化したところでもあります。また8月には天皇皇后両陛下の来島という、島民の奉迎という歴史的出来事もあり、平成最後の年としては画期的な事もあり、困ったことやら祝賀もあるという両極端な出来事でもありました。

また、国内では9月には安倍政権の継続が3期連続で運営されるという事になり、国民への気配り目配りに対して、期待と不安が交差するというのが正直なところではないでしょうか。とは云え、一日一日、毎日が健康で元気に過ごされまして、町民皆様が新しい年を迎えられますことを望みます。

広報・広聴常任委員会一同

## 議会に行こう!

**議会傍聴**は議会活動に触れるもっとも身近な方法です。皆さんの選んだ議員の活動や行政の方針などを是非ご覧ください。会議当日の受付で傍聴できますので、役場3階傍聴席入口までお越しください。



### 広報・広聴常任委員会

委員長／佐々木 勝  
副委員長／白戸 浩明  
委員／安楽 昌弘 藤井孝二郎  
伊藤 信勝 戸嶋 郁夫  
岡本 晴樹 飯田 睦穂  
前田 芳久

議会の詳しい情報は利尻富士町ホームページへ

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

## 常任委員会レポート

### 総務民教産建常任委員会 (7月30日)

- 鬼脇市街1号線改良工事現況調査
- 小中併置校外構工事現況調査
- オタマリ沼棧橋・トイレ現況調査
- 桐山公園整備工事現況調査

工事の進捗も工程通りとのことであり完成を期待しているところであるが、定例会での質疑内容はもとより記念植樹での地域住民との協議など、完成に至るまでのプロセスに配慮していただきたい。また、地域の公園として多くの利用者が想定されているが、校舎の目前という立地環境にあることから、授業等へ支障が出ないように完成後の管理・運営に適切な対応を求めます。

### 広報・広聴常任委員会 (7月30日)

- 議会だより利尻富士No.180の編集についての調査及び協議

## 議会日誌

- 6月22日 議員会臨時総会
- 6月27日 北見神社宵宮祭及び例大祭 (議長)
- 6月30日 利尻山神社宵宮祭及び例大祭 (議長)
- 7月3日 北海道町村議会議員研修会 (札幌市)
- 7月5日 福島県石川地方町村議会議長会行政視察
- 7月12日 境港管理組合議会行政視察
- 7月14日 稚内市制施行70年・開港70年記念式典 (稚内市)
- 7月20日 全国離島振興市町村議会議長会理事会及び総会 (東京都)
- 7月30日 第4回広報・広聴常任委員会 (議会だより)  
第2回総務民教産建常任委員会
- 8月4日 天皇皇后両陛下利尻島行幸啓
- 8月5日 北海道150年記念式典及びほっかいどう子ども民俗芸能全道大会 (札幌市)
- 8月22日 長崎県議会行政視察
- 8月23日 北海道議会総合政策委員会道内調査
- 8月25日 利尻島鬼脇会総会・懇親会 (札幌市)
- 9月5日 第3回議会運営委員会
- 9月22日 会津若松市戊辰150周年記念式典 (会津若松市)
- 10月1日 石川県輪島市議会行政視察
- 10月9日 鬼脇地区敬老会
- 10月10日 鴛泊地区敬老会
- 10月13日 金刀毘羅神社例大祭
- 10月14日 利尻小学校・鬼脇中学校合同文化祭、鴛泊小学校学芸会
- 10月21日 鬼脇保育所お遊戯会、鴛泊中学校学校祭
- 10月25日 全国離島振興市町村議会議長会 (東京都)
- 10月28日 鴛泊保育所お遊戯会
- 11月3日 功労者表彰式